

KDDI ホスティングサービス (G120, G200)

Movable Type インストールガイド

(ご参考資料)

rev.1.1

KDDI 株式会社

(目次)

1. Movable Type 4 インストールガイド	3
1-1 はじめに.....	3
1-2 制限事項・ご注意事項	3
1-3 サイト初期設定	4
1-4 Movable Type 4 のインストール	8
2. Movable Type 5 インストールガイド	12
2-1 はじめに.....	12
2-2 制限事項.....	12
2-3 サイト初期設定	12
2-4 データベースの作成.....	12
2-5 Movable Type5 のインストール	14

1. Movable Type 4 インストールガイド

1-1 はじめに

KDDI ホスティングサービスの G120, G200 では、別途オプションにて Movable Type のライセンスを提供しております。ここでは、Ver4 のインストールの方法をご説明いたします。

1-2 制限事項・ご注意事項

- ・ Movable Type はライセンス費用が発生いたします。ご利用/追加の際は、KDDI ホスティングサービスのオプションをお申し込みください。
- ・ 本サービスでは、Movable Type の機能や操作方法のサポートは行なっておりません。書籍またはインターネットをご参考にしてください。
- ・ 本書は、DNS サーバおよびレコードが設定されていることを前提としております。DNS 切替前のお客さまはセットアップできない場合がございますが、その際は、クライアント PC の hosts ファイルを KDDI ホスティングサービスの IP アドレスに設定してください。(hosts ファイルの操作については、サポートしておりませんので、Microsoft のサイトもしくは書籍等をご参考にしてください。ホスティングサービスの IP アドレスの確認方法は、「セットアップガイド」をご参考にしてください)

1-3 サイト初期設定

Movable Type をご利用になるには、事前にウェブサーバを起動しておく必要があります。ウェブサーバの起動については、コントロールパネルより「ウェブホ스팅の追加」を行ないます。

- (1) コントロールパネルにログインし、[ドメイン名] > [ドメイン名の管理] を選択します。表示されているドメインリストの中で、Movable Type をインストールするドメインの「ウェブホ스팅」を追加します。

※ 既にウェブホ스팅を設定済みの場合は必要ありません。

この欄が空欄の場合は、追加する必要があります。

- (2) (1)にて、[ドメイン名]をクリックして、ウェブホ스팅の追加を行ないます。

ホスティングの追加

- (3) ホスティングに「ウェブサイト(Microsoft IIS)」が表示されていることを確認し [次へ] をクリックします。

次へ >>

(4) ドキュメントルートへのパスを指定し [次へ] をクリックします。

(ドメイン・サブドメインを追加する場合は、任意のディレクトリ名を入力します。デフォルトではドメイン名のディレクトリが wwwroot の下に作成されます。通常はデフォルトのままです。)

(5) ウェブサイトの詳細設定を行ないます。PHP や Perl、ASP のご利用有無と FTP のパスワードを設定してください。(※一度作成した後でも再度設定変更が可能です)

「.cgi」の拡張子をご利用の場合は、ActivePerl をオンにします。「.php」をご利用の場合は、PHP をオンにします。

- (6) アクセス解析 AWStats を利用する場合は「AWstats をこのドメイン名にインストール」のチェックボックスにチェックを入れ、パスワードを設定します(利用されない場合はチェックを入れなくても構いません)。
[次へ] をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.11.61

ウェブホスティングの追加 リフレッシュ

AWStats

AWstatsをこのドメイン名にインストール

パスワード:

新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (7) 確認画面が表示されます。設定した内容を確認し、[完了]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.11.57

ウェブホスティングの追加 リフレッシュ

ホスティング作成の概要:
ウェブサイト (Microsoft IIS) のホスティング再設定の準備が完了しました。入力した設定値に間違いが無いか確認してください。また、完了ボタンをクリックすると現在のドメインに関する設定が初期化され入力項目が新たに設定されます。一部の変更の場合は、該当ドメインの[ウェブ管理]の[全般]画面で変更を行ってください。

ウェブスペース設定

ウェブサイト: [www.example.com](#)
場所: [example.com](#)

AWStats

AWstatsをこのドメイン名にインストール: いいえ

<< 戻る 完了 キャンセル

(8) 全般の「同期」、DNSの設定の「DNSホスティングステータス」の2項目が、[いいえ] から [はい]、[更新中] から [準備完了] のステータスにそれぞれ変わると、ご利用いただけます。

(ステータスは自動では変わりません。右上の[リフレッシュ] をクリックするとステータスが更新されます。)

Screen ID: 2.11.11.5

example.com リフレッシュ

概要 DNS管理 ウェブ管理 ウェブサイト管理者 ウェブアプリケーション

全般

ID: [不明]

名前: [不明].com

同期: いいえ

ゾーン管理機能: 有効

編集

DNSの設定

DNSホスティングステータス: 更新中

DNS管理: 有効

詳細の表示

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ: Microsoft IIS 6.0 (ウェブスペース)

URL: <http://example.com>

場所: /wwwroot/[不明].com

同期: いいえ

詳細の表示

ホスティングの変更(初期化)

ホスティングの削除

はい

準備完了

はい

※ご注意

同期ステータスが「はい」(緑色) に変わるまで、約 1 分～10 分程度かかります。

1-4 Movable Type 4 のインストール

インストーラより Movable Type4 をインストールします。

※本マニュアルは、<http://www.お客さまドメイン名/mt/> の URL でインストールした場合の手順をご紹介します。

- (1) [ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]にて[ActivePerl]がオンになっていることを再確認します。

オンになっていない場合は、[編集]ボタンをクリックして、チェックを入れて[送信]ボタンをクリックして設定します。

このスクリーンショットは、サーバー管理の「ウェブサイトの設定」ページを示しています。左側のメニューで「ウェブサイト」が選択されています。右側の「基本設定」セクションには、「ActivePerlサポート」が「オン」に設定されていることが確認できます。また、「FTPの設定」セクションも表示されています。

- (2) [ドメイン名]>[ドメイン管理]より、[ウェブアプリケーション]のタブをクリックします。

下記、画面が表示されたら[インストール]ボタンをクリックします。

このスクリーンショットは、サーバー管理の「ドメイン管理」ページを示しています。ドメイン名「example.com」が表示されています。タブメニューで「ウェブアプリケーション」が選択されています。その下に「インストール」ボタンが表示されていることが確認できます。

(3) 「アプリケーション」から「Movable Type」を選択します。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [example.com](#) Screen ID: 2.11.43.22

WEBアプリケーションパッケージのインストール リフレッシュ

インストールするアプリケーションを選んでください

合計3 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

アプリケーション ▲	カテゴリ	概要
EC-CUBE	E-commerce	EC-CUBE is an online shop e-commerce solution.
movabletype	Blog	Powerful publishing platform.
WordPress	Blog	WordPress (ワードプレス) は、オープンソースのブログ/CMS プラットフォームです。

合計3 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

(4) 「db」、「php」が「OK」と表示されているのを確認し、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [example.com](#) Screen ID: 2.11.43.25

movabletype をインストール中 リフレッシュ

要件 1

要件	必要な値	\$Id: Web.xml,v 1.1 2006/11/08 12:19:40 au Exp \$
▶ db		<input checked="" type="radio"/> OK
▶ php		<input checked="" type="radio"/> OK

<< 戻る **次へ >>** キャンセル

(5) インストールするパス、管理者の設定、ブログの設定を行ないます。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [example.com](#) Screen ID: 2.11.43.13

movabletype をインストール中 リフレッシュ

共通設定

URL パス:
 (アプリケーションにアクセスするウェブサイトのURLパス)

管理者の設定

ログイン名:

パスワード:

eメールアドレス:

ブログの設定

ブログ名:

インターフェースの言語:

<< 戻る **次へ >>** キャンセル

(6) 確認画面が表示されます。よろしければ、[完了]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ドメイン名 > ドメイン管理 > [www.example.com](#) Screen ID: 2.11.43.12

movabletype をインストール中 リフレッシュ

アプリケーションをインストールする準備ができました。
下のデータを確認の上、「完了」を押してください。

バージョン: 4.261-25
ドメイン: [www.example.com](#)
URL パス: /mt/

管理者の設定

ログイン名: admin
パスワード: *****
eメールアドレス: [admin@example.com](#)

ブログの設定

ブログ名: blog
インターフェースの言語: 日本語

要件 1

要件	必要な値
▶ db	
▶ php	

<< 戻る 完了 キャンセル

(7) 「ステータス」がインストール中になり、インストールが完了すると「インストール済み」と表示します。
(表示の更新は、自動では行なわれませんので、「リフレッシュ」をクリックしてください)

完了:
アプリケーションのインストールがスケジュールされました。

インストール

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

ID	アプリケーション ▲	URL パス	バージョン	アップグレード可能	ステータス	最終操作	エントリーポイント
4369	movabletype	/mt	4.261-25	<input type="radio"/> いいえ	インストール中		

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

ID	アプリケーション ▲	URL パス	バージョン	アップグレード可能	ステータス	最終操作	エントリーポイント
4369	movabletype	/mt	4.261-25	<input type="radio"/> いいえ	インストール済み		ログイン ⇨

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

- (8) (7)にて「エントリーポイント」の「ログイン」をクリックすると、Movable Type のログイン画面を表示します。
[ログイン]ボタンをクリックし、初期設定したユーザ名とパスワードを入力して[サインイン]できます。



2. Movable Type 5 インストールガイド

2-1 はじめに

KDDI ホスティングサービスの G120, G200 では、別途オプションにて Movable Type のライセンスを提供しております。ここでは、Ver5 のインストールの方法をご説明いたします。

2-2 制限事項

- ・ Movable Type 5 では、インストーラでなく手動でインストールを行ないます。
- ・ Movable Type はライセンス費用が発生いたします。ご利用/ライセンスの追加の際は、KDDI ホスティングサービスのオプションをお申し込みください。
- ・ 本サービスでは、Movable Type の機能や操作方法のサポートは行なっておりません。書籍またはインターネットをご参考にしてください。
- ・ 本書は、DNS サーバおよびレコードが設定されていることを前提としております。DNS 切替前のお客さまはセットアップできないことがございますが、その際は、クライアント PC の hosts ファイルを KDDI ホスティングサービスの IP アドレスに設定してください。(hosts ファイルの操作については、サポートしておりませんので、Microsoft のサイトもしくは書籍等をご参考にしてください。ホスティングサービスの IP アドレスの確認方法は、「セットアップガイド」をご参考してください)

2-3 サイト初期設定

Movable Type をご利用になるには、事前にウェブサーバを起動しておく必要があります。ウェブサーバの起動については、コントロールパネルより「ウェブホスティングの追加」を行ないます。

※ Movable Type4 場合と内容は同じなので、「1-3 サイト初期設定」をご覧ください。

2-4 データベースの作成

Movable Type で利用するデータベースを作成しておきます。

(1) メニューより、[ウェブサイト]>[データベース]を選択し、[新しいデータベースの追加]をクリックします。

契約ID: [非表示] ウェブスペース [非表示]

メニュー

- ドメイン名
- ウェブサイト**
 - ウェブサイトの設定
 - ファイルマネージャー
 - データベース
- DNSの管理
- 証明書
- バックアップ

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト

データベース

新しいデータベースの追加

削除

ID	データベース名	データベースの種類	ステータス
アイテムなし			

Screen ID: 2.11.35.01

リフレッシュ

- (2) データベースタイプに「MySQL (MySQL5 databases)」を選択して、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース
新しいデータベースの追加
Screen ID: 2.11.35.02
リフレッシュ

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL (MySQL5 databases)

次へ >> キャンセル

- (3) データベースの情報および、ユーザ情報を設定し、[次へ]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース
新しいデータベースの追加
Screen ID: 2.11.35.03
リフレッシュ

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL
データベース名: db25[]_mt
(データベース名は64文字以上にする事はできません。最初の9文字はユニークで55文字まで入力可能です。)

新しいデータベースのユーザー情報

データベースのユーザー名: u25[]_mt
(データベースのユーザー名は16文字以上にする事はできません。最初の8文字はユニークで8文字まで入力可能です。)

パスワード: []
新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

- (4) 設定情報を確認し、よろしければ[確認]をクリックします。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト > データベース
新しいデータベースの追加
Screen ID: 0.00.00.00
リフレッシュ

f 概要:
新しいデータベースの作成準備ができました。下記のデータが正しいことを確認してください

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MySQL
データベース名: db25[]_mt
ディスク容量リソース: Diskspace [MySQL5]

新しいデータベースのユーザー情報

データベースのユーザー名: u25[]_mt
パスワード: *****

<< 戻る 完了 キャンセル

(5) ステータスが「作成中」から「準備完了」になればデータベースの作成が完了です。

(画面の更新は自動では行なわれません。[リフレッシュ]ボタンで更新されます。更新には数分かります)

ID ▲	データベース名	データベースの種類	ステータス
16339	db256484_mt	MySQL	<input type="radio"/> 作成中

合計1 アイテム 1ページあたりの表示数: 25 50 100

2-5 Movable Type5 のインストール

※本マニュアルは、http://www.お客さまドメイン名/mt/ の URL でインストールした場合の手順をご紹介します。

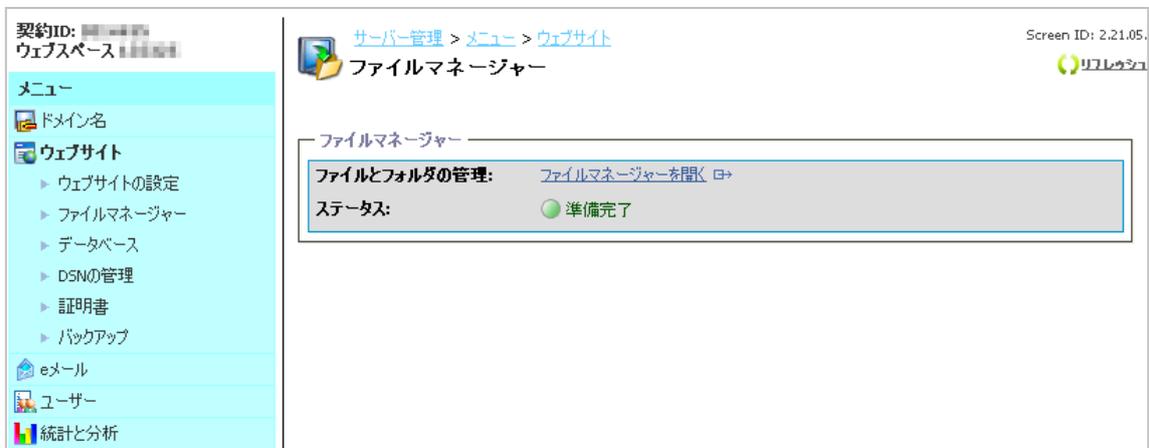
(1) [ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]にて[ActivePerl]がオンになっていることを再確認します。

オンになっていない場合は、[編集]ボタンをクリックして、チェックを入れて[送信]ボタンをクリックして設定します。

The screenshot shows the 'ウェブサイトの設定' (Website Settings) page. On the left, a menu highlights 'ウェブサイト' (Website) and 'ウェブサイトの設定' (Website Settings). The main content area is divided into '基本設定' (Basic Settings) and 'FTPの設定' (FTP Settings). Under '基本設定', the 'Active Perlサポート' (Active Perl Support) option is checked and highlighted with a red box. Other options like '状態' (Status), 'SSIのサポート' (SSI Support), 'PHPのサポート' (PHP Support), 'ASPのサポート' (ASP Support), and 'ASP.NET サポート' (ASP.NET Support) are also checked. The 'FTPの設定' section shows 'FTPのサポート' (FTP Support) is checked, and the 'FTP URL' is set to 'ftp://125.211.111.111'. There are '停止' (Stop) and '編集' (Edit) buttons at the bottom right.

(2) インストール先ディレクトリを作成します。

コントロールパネルのメニューより、[ウェブサイト]>[ファイルマネージャを開く]をクリックして、ファイルマネージャを表示させます。(ファイルマネージャの初期設定が完了していない場合は、設定します。)



(3) 「wwwroot」をクリックし、Movable Type をインストールするドメインのディレクトリを選択(無い場合は「ディレクトリを作成」)します。



「ディレクトリを作成」する場合、下記のように名称を入力できます。

本マニュアルでは、「example.com」をサンプルに説明いたします。



(4) インストール先ディレクトリのアクセス権の変更を行います。

上記で作成した [example.com] のディレクトリに対し [Anonymous Web ユーザー] の書き込み権限を付与します。作成したディレクトリ右側の錠マーク をクリックします

現在のパス: / wwwroot

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ 削除

全17の内1-17; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
..			
example.com		2010/10/26 20:02:16	
ext		2010/10/25 20:37:36	

(5) [Anonymous Web ユーザー]の書き込み権限にて、[許可]にチェックを入れて、[OK]をクリックします。

アクセス権の設定: / wwwroot / example.com

Display name	Login	User type	読み取り		書き込み		実行	
			許可	拒否	許可	拒否	許可	拒否
<blank>	column.login.blank	アプリケーションプール アイデンティティ アカウント	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<blank>	column.login.blank	Anonymous Webユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<blank>	WIN-SV#w00126071	認証されたFTPユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

更新 キャンセル 適用 **OK**

(6) インストール用ファイルの編集を行いません。

コントロールパネルにて、[ウェブサイト] [ファイルマネージャー] より、[ファイルマネージャーを開く]をクリックし、wwwroot > ext の順番でフォルダを選択いたしますと、[**extract.php]という形式のファイルをご確認いただけます。Movable Type5 をインストールするには、[MT5-extract.php]のファイルをご選択ください。

サーバー管理 > メニュー > ウェブサイト Screen ID: 2.21.0

ファイルマネージャー

フィルタ: リセット *.* 移動先: /wwwroot/ext

現在のパス: / wwwroot / ext

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ 削除

全7の内1-7; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
..			
EC-extract.php	2 KB	2010/10/13 14:51:08	
JM-extract.php	2 KB	2010/10/13 14:51:08	
MT5-extract.php	2 KB	2010/10/27 13:28:06	
PW-extract.php	2 KB	2010/10/13 14:51:08	
WP-extract.php	2 KB	2010/11/22 16:09:26	
XP-extract.php	2 KB	2010/11/25 11:49:18	

全7の内1-7; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

ファイルマネージャにて[MT5-extract.php]のファイルが無い場合は[こちら](#)

(<http://media3.kddi.com/extlib/files/pub/hosting-g/application/zip/MT5-extract.zip>)よりダウンロードできます。

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、テキストエディタで開きます。

(テキストエディタが無い場合は、メモ帳へドラッグ&ドロップすると開くことができます)

5行名の解凍先ディレクトリをお客さま環境に合わせて修正します。(赤文字・太字部分)

```
/////CONFIG/////  
define('ARCHIVE_URL', 'http://apps.hosting-sv.jp/mt5/movable_type5.zip');  
define('PATH_TO_EXTRACT',  
'D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_*****¥wwwroot¥解凍先ディレクトリ');  
/////CONFIG/////
```

(7) 解凍先ディレクトリ(サーバパス)は以下の流れで確認します。

[ウェブサイト]より、[ウェブサイトの設定]にて [PHP のサポート:]を選択し、[PHP のサポート:]をクリックし、
_SERVER ["APPL_PHYSICAL_PATH"]をご確認いただけます。

The screenshot shows the 'ウェブサイトの設定' (Website Settings) page. The '基本設定' (Basic Settings) section is expanded, showing various options. The 'PHP のサポート:' (PHP Support) option is selected and highlighted with a red box. Below the settings, the physical path is shown as 'D:\CustomerData\webspaces\webpace_00101241\wwwroot\'.

このパス情報を(8)にて設定いたします。(パス情報はお客さまによって上記とは異なります)

(8) 解凍先ディレクトリの編集を行います。

以下のキャプチャは、example.com というドメイン名の場合に、

D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_***¥wwwroot¥example.com¥mt**

に、Movable Type5 を インストールする場合は、

D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_***¥wwwroot¥example.com**と

入れます

```

1 <?php↓
2 ↓
3 //CONFIG//↓
4 define('ARCHIVE_URL', 'http://apps.hosting-sv.jp/mt5/movable_type5.zip');↓
5 define('PATH_TO_EXTRACT', 'D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_*****¥wwwroot¥解凍先ディレクトリ');↓
6 //CONFIG//↓
7 ↓
8 $pattern = '|.+/(.+)$|';↓
9 preg_match($pattern, ARCHIVE_URL, $matches);↓
10 define('FILE_NAME', $
11 ↓
12 print <<<END↓

```

↓

記述例)

D:¥CustomerData¥webspaces¥webpace_00101241¥wwwroot¥example.com

編集したファイルを上書き保存します。(ファイル名: MT5-extract.php)

(9) 編集したファイルを「ファイルマネージャ」でアップロードします。

アップロードするファイル	MT5-extract.php
アップロード先のディレクトリ	¥wwwroot¥ext

アップロードするファイル

アップロード先のディレクトリ

アップロードするファイル

アップロード先のディレクトリ

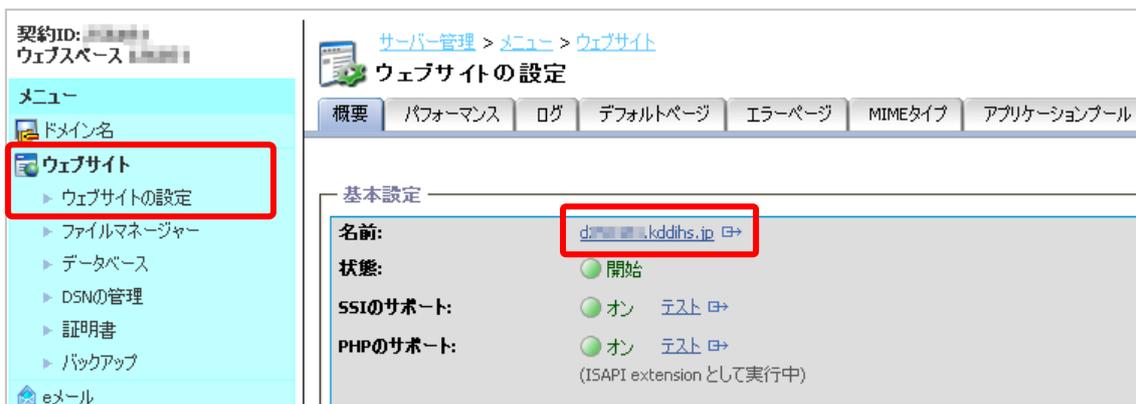
アップロードするファイル

アップロード先のディレクトリ

(10) アップロード完了後、[MT5-extract.php]を実行します。メニューより[ウェブサイト]>[ウェブサイトの設定]を選択し、[名前]のリンクをクリックします。新しいブラウザが表示された後、

http://d1*****.kddihs.jp/ext/MT5-extract.php

とアドレスを修正して、アクセスします。



インストールの準備のためのスクリプトが実行されます。

「Start」から「Done」まで大量の結果が出力されます。(数千行)

```
Start.
get http://apps.win-sv.com/mt/movable_type.zip
file -> D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\movable_type.zip
extract dir -> D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\mt
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-ja/addons/Commercialpack/config.yaml
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-
ja/addons/Commercialpack/lib/CustomFields/App/CMS.pm
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-
ja/addons/Commercialpack/lib/CustomFields/App/Comments.pm
~~~~~
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-
ja/addons/Commercialpack/lib/CustomFields/App/Search.pm
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-ja/tools/sig-validate
D:\CustomerData\webspaces\workspace_00118613\wwwroot\example.com\MT-425-ja/tools/upgrade
Done...
```

※ご参考

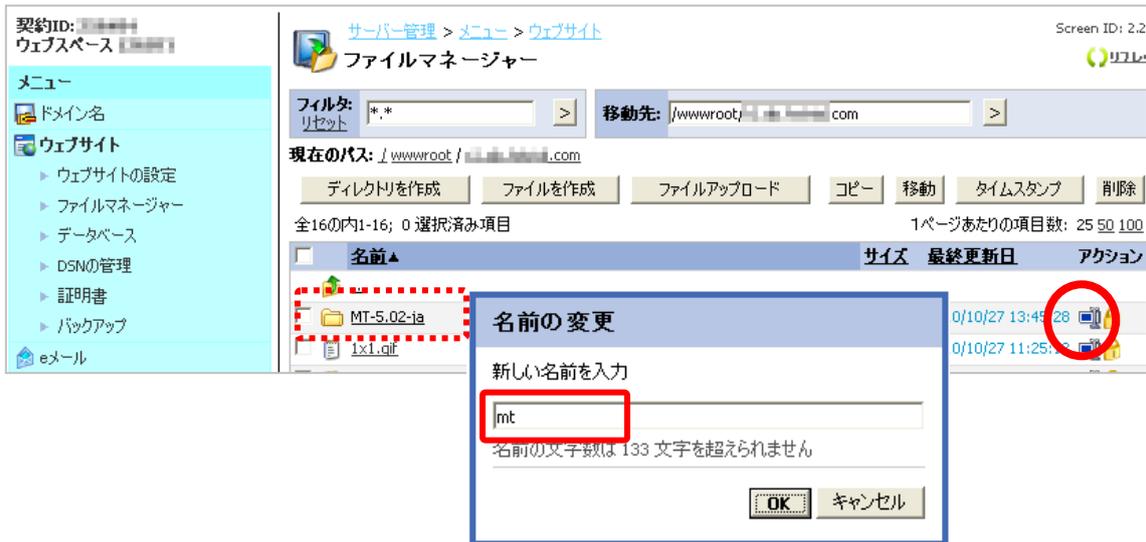
「Start」から「Done」まで 4 行程度(数行)しか出力されていない場合は、正しく動作しておりません。

インストールしようとしているディレクトリ(ここでは example.com)に「Anonymous Web ユーザー」の書き込みアクセス権限が付与されているかどうか？(2-4 (4))をご確認ください。

アクセス権の設定: / wwwroot / example.com

Display name	Login	User type	読み取り		書き込み		実行	
			許可	拒否	許可	拒否	許可	拒否
<blank>	column.login.blank	アプリケーションプールアイデンティティアカウント	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<blank>	column.login.blank	Anonymous Webユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<blank>	WIN-SV#w00126071	認証されたFTPユーザー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(11) 展開されたディレクトリの名前を変更します。メニューの[ウェブサイト]>[ファイルマネージャー]を選択し、wwwroot > example.com の順番でフォルダを選択いたしますと、[MT-5.0b3-ja]というディレクトリが表示されます。[MT-5.0b3-ja]右側の[ディレクトリ名の変更]ボタンを選択しディレクトリ名を変更します。本マニュアルでは、http://www.example.com/mt/としてインストールするため、mtと入力します。



(12) Movable Type5 へアクセスいたします。

ブラウザで「[http://www.example.com\(お客様のドメイン名\)/mt/](http://www.example.com(お客様のドメイン名)/mt/)」へアクセスし、インストールウィザードに従ってインストールします。まずは下記画面で[サインイン]をクリックしてください。



(13) 使用言語を選択します。



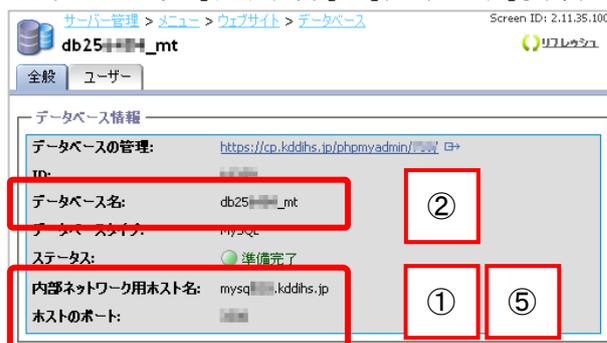
(14) システムチェックでは、[次へ]をクリックします。



(15) データベースへの接続設定のための値を入力します。「高度な設定」をクリックし、「2-4 データベースの作成」にて設定した情報を利用します。入力したら[接続テスト]をクリックします。



コントロールパネル[ウェブサイト]>[データベース]より、データベースの情報を確認して設定します。



	Movable Type での項目名	入力値:コントロールパネルでの参考箇所
①	データベースサーバ	[全般]タブ内の「内部ネットワーク用ホスト名」
②	データベース名	[全般]タブ内の「データベース名」
③	ユーザー名	[ユーザ]タブ内の「ユーザー名」
④	パスワード	「ユーザ」で設定したパスワード(ユーザ名をクリックし、[編集]ボタンをクリックすると表示されます)
⑤	データベースポート	[全般]タブ内の「ホストのポート」
⑥	データベースソケット	(空欄)

(16) 「データベースの設定を完了しました」の表示を確認し、[次へ]をクリックします。



エラーが表示された場合は、もう一度設定をご確認してから接続テストを行なってください。



(17) メール設定を行いません。メール送信プログラムを選択し、[次へ]をクリックしてください。

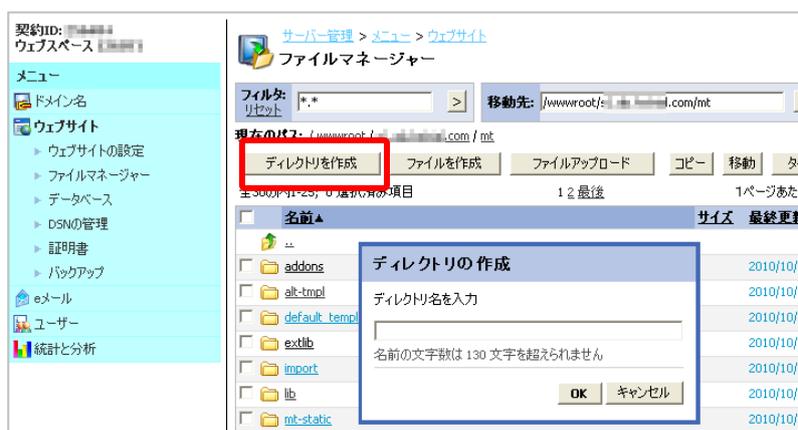
[SMTP サーバ]を選択した場合は、「送信メールサーバ」に「localhost」と入力します。「テストが送られるメールアドレス」にメールアドレスを入力すると Movable Type から送信されるメールの受信テストがここで行なえます。「送信元メールアドレス」は Movable Type から配信されるメールの差出人となります。

The screenshot shows the 'movabletype™' logo. Below it, the title is 'メール設定' (Email Settings). A message states: 'Movable Typeはパスワードの再設定や、新しいコメントの通知などをメールでお知らせします。これらのメールが正しく送信されるよう設定してください。' (Movable Type will notify you via email about password resets and new comment notifications. Please set up these emails to be sent correctly.). There are four input fields: 'メール送信プログラム' (Email Sending Program) with a dropdown menu showing 'SMTPサーバ'; '送信メールサーバ (SMTP)' (Sending Mail Server (SMTP)) with 'localhost' entered; 'テストメールが送られるメールアドレス' (Test Email Address) with 'mail@example.com' entered; and '送信元メールアドレス' (Sender Email Address) with 'mail@example.com' entered. At the bottom, there are three buttons: '戻る' (Back), 'テストメールを送信' (Send Test Email), and '次へ' (Next). The 'テストメールを送信' button is highlighted with a red rectangular box.

- (18) テストメールが送信され、「メール設定を完了しました」の表示がされます。[次へ]をクリックしてください。



- (19) テンポラリディレクトリが無い場合は、下記のように「…見つかりませんでした。」と表示されます。コントロールパネルから[ウェブサイト]>[ファイルマネージャ]で、この階層に「tmp ディレクトリ」を作成します。「tmp」ディレクトリを作成後、[テスト]をクリックします。



- (20) 「テンポラリディレクトリの設定」がされたら、[次へ]をクリックします。



- (21) 構成ファイルの書き込みが行なわれます。[次へ]をクリックします。



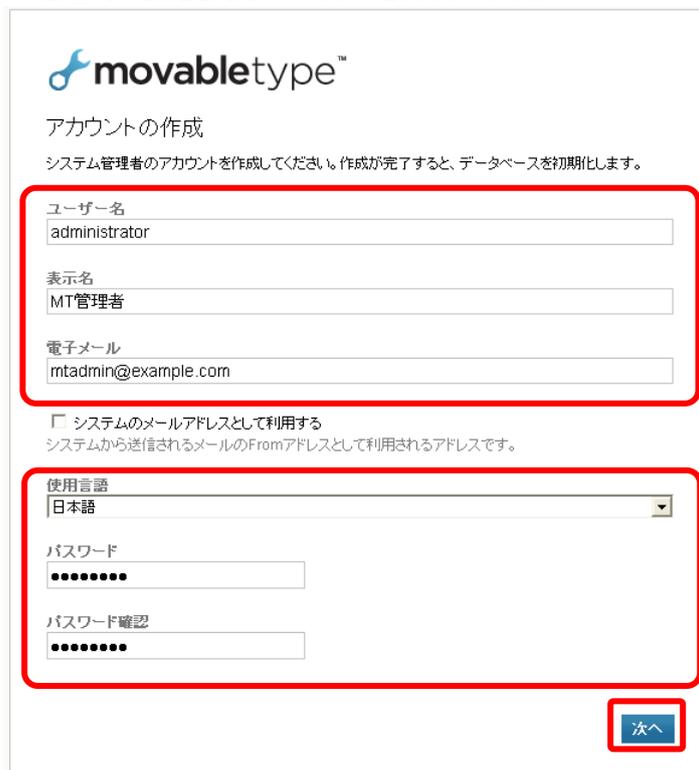
The screenshot shows the Movable Type Pro configuration completion screen. At the top is the Movable Type logo. Below it, the text reads "構成ファイル" (Configuration Files). A green bar contains the message "Movable Type Proの設定を完了しました。" (Movable Type Pro configuration is complete). Below this, it says "設定内容を以下のファイルに書き込みました。" (I have written the configuration content to the following file). The file path is displayed as "D:\CustomerData\webspaces\workspace_...wwwroot\...com\mt\mt-config.cgi". A note states "設定を変更する場合は、以下の戻るボタンをクリックしてください。" (If you want to change the settings, click the back button below). At the bottom, there are two buttons: "戻る" (Back) on the left and "次へ" (Next) on the right, which is highlighted with a red box.

- (22) 「アップグレードの開始」が表示された場合は、そのまま[アップグレードの開始]ボタンをクリックします。
(表示された場合のみ)



The screenshot shows the Movable Type upgrade start screen. At the top is the Movable Type logo. Below it, the text reads "アップグレード開始" (Upgrade Start). Below this, it says "以下のコンポーネントのアップグレード、またはインストールが必要です。" (Upgrade or installation of the following components is required). A list of components is shown: "● Professional Packバージョン 1.51". At the bottom right, there is a button labeled "アップグレード開始" (Start Upgrade), which is highlighted with a red box.

- (23) Movable Type の管理者の設定を行ない、[次へ]をクリックします。



The screenshot shows the Movable Type administrator account creation screen. At the top is the Movable Type logo. Below it, the text reads "アカウントの作成" (Account Creation). Below this, it says "システム管理者のアカウントを作成してください。作成が完了すると、データベースを初期化します。" (Please create an administrator account. When creation is complete, the database will be initialized). There are three input fields: "ユーザー名" (Username) with the value "administrator", "表示名" (Display Name) with the value "MT管理者", and "電子メール" (Email) with the value "mtadmin@example.com". Below these fields is a checkbox labeled "システムのメールアドレスとして利用する" (Use as system email address) with the text "システムから送信されるメールのFromアドレスとして利用されるアドレスです。" (This address will be used as the From address for mail sent from the system). Below the checkbox is a dropdown menu for "使用言語" (Language) with "日本語" (Japanese) selected. There are two password input fields: "パスワード" (Password) and "パスワード確認" (Confirm Password), both with masked characters. At the bottom right, there is a button labeled "次へ" (Next), which is highlighted with a red box.

- (24) 「最初のウェブサイトを作成する」では、Movable Type で初回に利用するブログの準備を行います。お客さま任意の情報を入力し、[インストール]をクリックします。

movabletype™

最初のウェブサイトを作成

ウェブサイトを作成するには、ウェブサイトURLとファイルパスが正しく設定しなければなりません。

ウェブサイト名
社員によるブログ

ウェブサイトURL
http://www.kddi.com/blog/

ウェブサイトパス
D:\CustomerData\webspaces\webpace_...wwwroot\...blog
ウェブサイトパスはウェブサーバーがウェブサイトの構築時に使うディレクトリです。ディレクトリにはウェブサーバーの書き込み権限が必要です。

テーマ
クラシックウェブサイト

タイムゾーン
UTC+9(日本標準時)

戻る

インストール

- (25) データベースの初期化が行なわれます。処理中は暫らくそのままお待ちください。

movabletype™

データベースの初期化中...

- トピックバックのテーブルを更新しています...
- ジョブエラーのテーブルを更新しています...
- 関連付けのテーブルを更新しています...
- ジョブのテーブルを更新しています...
- タグの関連付けのテーブルを更新しています...
- MT::Comment::Metaのテーブルを更新しています...
- コメントのテーブルを更新しています...
- 連絡先のテーブルを更新しています...
- 構成情報のテーブルを更新しています...

- (26) 「インストールが完了しました！」と表示されたら、「Movable Type にサインイン」をクリックします。

movabletype™

インストールを完了しました！

- 新しいテンプレートフォームフィールドを作成しています...
- 新しいテンプレート新しいコメントを作成しています...
- 新しいテンプレートシンプルヘッダーを作成しています...
- 新しいテンプレート登録通知を作成しています...
- 新しいテンプレートコメントスロットルを作成しています...
- 新しいテンプレートシンプルフッターを作成しています...
- データベースをバージョン5.0.019にアップグレードしました。
- プラグインProfessional Packをインストールしました。
- プラグインCommunity Packをインストールしました。

Movable Type にサインイン

(27) ログイン画面にて、(23)で設定したユーザー名とパスワードを入力し、ログインできたら完了です。



※ご注意

Movable Type の機能や管理画面の操作方法は、サポート対象外となります。
詳細については、書籍またはインターネット等をご活用ください。

※ご注意

Movable Type のライセンスは有償となります。追加のライセンスを必要とする場合は、KDDI へお申込ください。